2019年度

事業報告書及び決算書

江南区社会福祉協議会

目 次

概 要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
1. 地域福祉活動の推進 ・・・・・・・・・・・	4
(1) 地区社協活動交付金事業	
(2) 地域ふれあい助成事業	
(3) 歳末たすけあい助成事業	
(4) 地域福祉活動計画推進事業	
(5) 地域包括ケア推進事業	
(6) 地区社協支援事業	
2. 見守り・生活支援の推進 ・・・・・・・・・・・	1 5
(1) 友愛訪問事業	
(2) おせち料理配食事業	
(3) 子育て支援事業	
(4) 緊急情報キット配布事業	
(5) サロン支援・助成事業	
(6) コミュニティソーシャルワーク事業	
(7) 学習支援事業	
(8) 高校進学に向けた相談支援事業	
(9) 心配ごと相談事業	
(10) 福祉バス運行事業	
(11) 生活福祉資金貸付事業	
(12) 行旅人旅費貸付事業	
(13) 日常生活自立支援事業	
(14) おもいやりのひとかき運動	
(15) 住民参加型在宅福祉サービス事業 (リボンの会)	
3. ボランティア・市民活動の推進・・・・・・・・・・・	3 0
(1) ボランティア・市民活動センターの運営	
(9) 災宝ボランティアセンター運営事業	

(3) ボランティア・市民活動育成事業
(4)福祉教育推進事業
(5) 元気力アップサポーター事業
4. 広報・啓発活動の推進 ・・・・・・・・ 3 9
(1) 地域福祉推進フォーラム事業(区民福祉大会)
(2) 広報事業
(3)福祉啓発事業
5. 組織運営の充実強化 ・・・・・・・・・・ 4 5
(1) 社協一般会員会費及び賛助会員会費等の安定確保
(2) 理事会機能の充実・強化
(3) 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力
(4) 江南区民生委員児童委員連絡協議会との連携・協力

2019年度決算書

2019年度 新潟市江南区社会福祉協議会 事業報告

概要

2019年度の江南区社会福祉協議会(以下「江南区社協」)においては、少子高齢・人口減少社会の進展及び社会的孤立の顕在化などの地域生活課題が複合化・複雑化していくなか、「地域共生社会」及び「健康長寿社会」を目指し、江南区地域福祉計画・地域福祉活動計画~ふれあい・ささえあいプラン~(以下「ふれあい・ささえあいプラン」)の基本理念である「みんなでささえあい安心して暮らせるまち「江南区」」及び「災害多発時代に備えた安心安全のまちづくり」の実現に向けた取り組みを重点的に進めました。

また、令和3年度からスタートする「次期ふれあい・ささえあいプラン(2021 ~2026)」の策定にあたり、現行計画をふりかえるとともに、区内8地区ごとの新たな地区別目標と取り組み方針をまとめるなど、江南区の地域の力とつながりを高め、持続可能な「ともに生きる豊かな地域社会」の実現に向けて新たな一歩を踏み出しました。

具体的な取り組みとしては、より一層の「コミュニティソーシャルワーク機能の強化」、「地域包括ケアシステム(支え合いのしくみづくり会議)や地域の茶の間・いきいきサロンの推進」、「災害ボランティアセンター(以下「災害ボラセン」)設置訓練・研修会の充実」などを中心として概ね順調に江南区社協事業を進めることができました。

一方、年度終盤に新型コロナウイルス感染症の拡大による大きな影響を受け、 事業を中止・延期せざるを得ない状況になるとともに、生活福祉資金特例貸付 の相談受付など、新型コロナの余波による減収等の生活困難を抱える方への支 援を行いました。

1. 地域福祉活動の推進

- (1) 地域のつながりづくりのための地域福祉活動や福祉施設の地域交流活動等をさらに推進できるよう助成事業などによる支援を行うとともに、地区社協活動の活性化を図るための研修会として先進地視察を行いました。
- (2)「地区別座談会(8地区)」を開催し、地域の皆様とともに「次期ふれあい・ ささえあいプラン(令和3年度~)」における地区別の目標と取り組み方針 をまとめました。また、プランの推進委員会を開催しました。
- (3) 地域包括ケアシステム構築に向け、区助け合いの学校開催後のネットワークを構築するとともに、地域における生活支援の取り組みとして、除雪やゴミ出し支援の活動や地域の茶の間の新設等を支援しました。

2. 見守り・生活支援の推進

- (1) 高齢者等の見守り・生活支援を推進するため、民生委員児童委員、自治会・ 町内会などに協力を得て、友愛訪問、おせち料理配食等の事業を行うととも に、住民参加型在宅福祉サービス事業(リボンの会)などにも取り組みました。
- (2) 地域の支え合い活動の促進や健康寿命延伸、交流活動の拠点となる地域の 茶の間・いきいきサロン等に活動費助成を行うとともに、支え合いのしくみ づくり会議との協働により着実に地域に広げていくことができました。
- (3) ひきこもり等の生きづらさを抱えた方の居場所づくりに向けた取り組みなど、既存の制度では対応の難しい8050問題やゴミ屋敷等の地域生活課題を解決するためコミュニティソーシャルワーク活動の充実に努めました。
- (4) 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり 緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯に対し、生活福祉 資金貸付制度の緊急小口資金等特例貸付の相談受付などの支援を行いました。

3. ボランティア・市民活動の推進

- (1) 区社協で初めてボランティア・市民活動センター運営委員会を開催し、各 運営委員の活動内容を理解・共有するとともに、センターの活性化や開かれ た運営を進めながら、多様な相談に対応しました。
- (2) 学校や地域・企業等において、地域の様々な生活課題に関心を持ち、多様性を認め合い、「ともに生きる力」を育むため、総合学習の支援やボランティア講座、出前講座等を行い、福祉教育の推進を図りました。
- (3) 大規模災害に備えるため、災害ボランティアネットワーク委員会の開催や新たな関係機関と連携した災害ボラセン設置訓練、前年度より多くの自治会・町内会長が参加した災害ボラセン研修会を実施しました。

4. 広報・啓発活動の推進

- (1) 区社協事業への理解と区民の福祉意識の高揚を図るため、広報紙の発行やホームページによる情報発信を行うとともに、交流事業や地域でのイベントなど様々な機会を活用し、広報・福祉啓発活動に積極的に取り組みました。
- (2) 区内の地域福祉活動と地域で支える子育て・見守る目・見守る心を区内で 広げていくことを目的として、区役所と区小中学校PTA連絡協議会との共 催で地域福祉推進フォーラム(区民福祉大会)を開催しました。

5. 組織運営の充実強化

(1) 安定的な財源確保のため、運営検討委員会や理事会を中心に会員会費・共同募金に対する未納入自治会・町内会や新たな企業等への積極的な納入依頼

に努め、前年度よりも多くの会費を納入いただきました。

(2) 共同募金会や民生委員児童委員連絡協議会等の各種福祉団体・福祉施設等との連携強化を図るため、会議や諸事業に積極的に参画しました。

2019年度事業実施報告

1. 地域福祉活動の推進

(1) 地区社協活動交付金事業

各地区社協等の活動が円滑に行われるよう活動費助成及び活動の支援を行いました。

地区	助 成 金 額					
地区	H 2 9	Н30	2019			
亀田田	118,000円	111,000 円	108,000 円			
亀 田 東	223,000 円	218,000 円	213,000 円			
早 通	65,000 円	65,000 円	60,000 円			
亀 田 西	201,000 円	201,000 円	201,000 円			
横越	207, 000 円	193,000 円	172,000 円			
曽 野 木	159,000円	161,000円	155,000 円			
両 川	74,000 円	74,000 円	75,000 円			
大 江 山	125,000 円	126,000 円	126,000 円			
計	1, 172, 000 円	1, 149, 000 円	1,110,000円			

(2) 地域ふれあい助成事業

自治会・町内会、コミ協等において、「地域における交流」「福祉活動の推進」を 図ることを目的に実施された、「ふれあい給食」「世代交流」「懇談会」等の活動に 対して助成を行いました。

前年度より、助成件数は、3月の新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止した事業もあり減少しましたが、参加者数は増加し、各自治会・町内会、コミ協の多世代交流等が進められました。

NO	地区	団体名種別		事業名	参加人数	助成金額
1		亀田商工会議所青年部	世代交流	わく灯篭まつり	2,440 人	40,000 円
2	亀田	浦町自治会	世代交流	三世代交流夏まつり	46 人	10,000円
3		亀田小学校区 コミュニティ協議会	懇談会	自治会·町内会長、民 生委員児童委員、PTA 等連絡会議	47 人	40,000円

4	亀田	亀田 20 区 自治会	世代交流	夏休み親子レクリエーション	38 人	10,000 円
5	E H	亀田 24 町内会	世代交流	24 町内会秋祭り	100 人	10,000 円
		■ 明刊云 亀田第 15 区 自治会				
6		かめだ第 16 自治会	世代交流	稲葉祭盆踊り大会	380 人	20,000 円
		亀田第 17 区 自治会				
7		亀田第 54 区 自治会	世代交流	54 区こども祭り	110人	10,000円
8		亀田第 54 区 自治会	世代交流	出会いの広場	170 人	10,000円
9	<i>7.</i>	亀田第 17 区 自治会	世代交流	亀田第 17 区自治会 大運動会	150 人	10,000円
10	亀田東	亀田第 17 区 自治会	世代交流	亀田第 17 区自治会 防災会	74 人	10,000円
11		かめだ第 16 自治会	世代交流	かめだ第 16 自治会 運動会	120 人	10,000円
12		かめだ第 16 自治会	世代交流	かめだ第 16 自治会 自主防災訓練	67 人	7, 790 円
13		亀田第 29 区 東町町内会	ふれあい 給食	ふれあい昼食会	26 人	10,000円
14		亀田第 29 区 東町町内会	世代交流	ふれあい昼食会	59 人	10,000円
15		亀田第 29 区 東町町内会	世代交流	ふれあい昼食会	33 人	9, 256 円
16		旭・大月 自治会	世代交流	旭・大月自治会 夏祭り	330 人	10,000円
17		亀田第 21 区 自治会亀田第 22 区 自治会	世代交流	3 区合同 「船戸山観桜会」	142 人	20,000円
	亀田西	亀田第 23 区 自治会				
18		亀田第 23 区 自治会	世代交流	船戸山 23 区先太鼓・ 樽神輿行事	90人	10,000円
19		亀田第 21 区自治会亀田第 22 区	世代交流	船戸山神楽会による 町内悪魔祓い	33 人	20,000円

		自治会				
		亀田第 23 区 自治会				
20	亀田西	亀田 52 区 西町自治会	世代交流	亀田 52 区親睦会	90 人	10,000円
21		亀田 52 区 西町自治会	世代交流	52 区文化祭	67 人	10,000円
22	横越	沢海区会	世代交流	沢海地区秋季祭礼	250 人	20,000円
23		曽野木地区社 会福祉協議会	世代交流	交流宅配	178 人	40,000円
24		曾野木地区社 会福祉協議会	世代交流	世代交流会	181 人	40,000 円
25		曾野木地区社 会福祉協議会	ふれあい 給食	宅配給食	157 人	40,000 円
26	\\ \	曾野木地区社 会福祉協議会	ふれあい 給食	宅配給食	155 人	40,000 円
27	曽野木	天野中前川原 自治会	世代交流	中前川原夏祭り	500 人	10,000円
28		曽野木団地 第四自治会	世代交流	餅つき大会	94 人	10,000円
29		曽野木団地 第四自治会	世代交流	ボーリング大会	52 人	10,000円
30	両川	嘉瀬自治会 (上嘉瀬自治 会・下嘉瀬自 治会)	世代交流	嘉瀬大祭	160 人	20,000円
31		北山自治会	ふれあい 給食	観桜会	304 人	10,000円
32		北山自治会	世代交流	北山盆踊り大会	300 人	10,000円
33	大江山	江口自治会	世代交流	江口祭り	350 人	10,000円
34		茗荷谷自治会	懇談会	座談会	18 人	10,000 円
35		茗荷谷自治会	懇談会	座談会	17 人	10,000円
36		茗荷谷自治会	世代交流	賽の神	100 人	10,000 円

37	大江山	大江山地区 コミュニティ 協議会	世代交流	大江山地区育成協 スポーツ大会	219 人	40,000円
38		大江山地区社 会福祉協議会	世代交流	歳末「お楽しみ餅つ き」大会	121 人	31, 953 円

<地域ふれあい助成事業件数>

年度	件 数	参加者数	助成金額
2019	38件	7,758 人	658, 999 円
H 3 0	41件	6,136 人	705, 380 円
H 2 9	40件	7,176 人	754, 748 円

(3) 歳末たすけあい助成事業

歳末たすけあい募金の配分金を、歳末時期に、地域住民同士の交流活動や地域関係団体との福祉活動、また、福祉施設が主体となり地域との交流の機会として実施する事業に対して助成しました。

地域・福祉施設ともに参加者数が昨年度を上回り、多くの方が参加することで、住民同士や地域と施設との交流が深められました。

<地域歳末たすけあい事業>

単位 : 円

				H 2 9		H 3 0	2	2019
地区	団 体 名	事 業 名	人数	助成金	人数	助成金	人数	助成金
	亀田 36 区・亀 田 50 区・城山 49 区自治会	お楽しみ福祉の会	54	99, 202	64	100,000	53	94, 682
亀田	亀田 24 町内会	防災訓練と町 内ふれあい 交流会	153	50,000	131	50, 000	131	50, 000
	亀田第 21 区 船戸山自治会	住民親睦会	32	50,000	30	50,000	27	50, 000
亀田東	亀田 27・28・ 29 区自治会 自治会	三世代交流 餅つき大会	122	100,000	119	100,000	112	100, 000
ZHX	亀田第 32 区 自治会	新年 餅つき大会	62	36, 369	78	35, 995	59	50, 000

	所島自治会	第3回所島歳 末お楽しみ会	80	50,000	60	50,000	71	50,000
早通	早通小学校区 コミュニティ 協議会	賽の神	_	-	220	63, 000	225	67, 500
亀田西	亀田西小学校 コミュニティ 協議会	ふれ愛 もちつき大会	-	-	300	150, 000	400	150, 000
	横越コミュニ ティ協議会	ふれあい 餅つき大会	152	78, 063	163	109, 530	278	150, 000
横越	横越東町 自治会	さいの神	205	50,000	194	50,000	210	50, 000
	うぐいす1丁 目・うぐいす 2丁目自治会	文化祭とはな いっぱい運動	-	-	117	53, 830	80	42,000
	沢海区会	沢海「賽の神」	_	ı	85	50, 000	95	50,000
	曽野木地区社 会福祉協議会	歳末ふれあい お楽しみ会	263	150, 000	239	150,000	231	150, 000
曽野木	曽野木ニュー タウン自治会	餅つき大会	_	-	100	43, 171	-	-
	曽野木第三 自治会	三世代お楽しみ会	_	-	_	-	49	42, 107
	曽野木団地 第二自治会	どんと焼き	300	50, 000	225	50,000	200	50,000
+>+.	茗荷谷自治会	茗荷谷 芋煮会	47	47, 262	66	50,000	76	50,000
大江山	大江山コミュ ニティ協議会	大江山地区 スポーツ大会	800	150, 000	800	150,000	800	150,000
大江山	北山自治会	北山 賽の神	-	-	300	50, 000	300	50, 000

大江山地区社 会福祉協議会	歳末お楽しみ 餅つき大会	-	-	132	29, 835	116	31, 956
	計	12 件	910, 896	19 件	1, 385, 361	19 件	1, 428, 245

<地域歳末たすけあい事業件数>

年度	件数	参加者数	助成金額
2019	19件	3,513人	1, 428, 245 円
H 3 0	19件	3,423 人	1, 385, 361 円
H 2 9	1 2 件	2,270 人	910, 896 円

<福祉施設歳末たすけあい事業>

単位:円

			F	H 2 9	F	H 3 O		R 1
地区	団 体 名	事 業 名	人数	助成金	人数	助成金	人 数	助成金
	かめだ本町の里	クリスマス会	66	34, 909	85	34, 690	78	37, 656
亀田	NPO法人ボラ ンティア亀田	クリスマス お楽しみ会	54	150,000	-	ı	90	93, 622
亀田東	地域活動支援 センター1UP	冬の運動会	-	ı	-	1	64	60,000
早通	早通保育園	なかよし発表会	86	45, 000	58	45,000	84	41, 085
横越	グループホーム おおやちの家	忘年会	71	74, 772	72	78, 733	71	79, 331
	のぎくの家	クリスマス会	55	20,000	60	15, 000	56	10,000
曽野木	NPOあおぞら	地域交流新年会	40	127, 621	_	_	56	111, 275
		計	6 件	452, 302	4 件	173, 423	7件	432, 969

<福祉施設歳末たすけあい事業件数>

年度	件数	参加者数	助成金額
2019	7件	449 人	432, 969 円
H 3 0	4件	275 人	173, 423 円
H 2 9	6件	372 人	452, 302 円

(4) 地域福祉活動計画推進事業

「江南区地域福祉計画・地域福祉活動計画~江南区ふれあい・ささえあいプラン~」について、令和3年度からスタートする次期プラン策定に向けて、地区別座談会を8地区(地域コミュニティ協議会単位)で開催し、地域の皆様とともに地区別目標及び取組方針をまとめました。

また、現行プランに対する様々な活動の進捗状況の把握、評価や見直し及び次期プラン策定に向けて、区役所とともに推進委員会を開催しました。

<地区別座談会開催状況>

<u> </u>	11年小八ハロト			
地区	日時	場所	参加対象者	参加人数
亀田	12/12 (木) 19:00~	亀田地区コミュニティ センター		13 人
亀田東	12/17 (火) 14:00~	亀田地区コミュニティ センター	・自治会・町内会長・コミ協役員	23 人
早通	12/11 (水) 13:30~	神明会館	・地区社協関係者 ・民生委員児童委員 ・単位老人クラブ会	14 人
亀田西	12/16 (月) 14:00~	江南区福祉センター	長等	27 人
横越	12/16 (月) 19:00~	横越地区公民館	・自治会・町内会長・コミ協役員	24 人
曽野木	第1回 12/18(水) 19:00~ 第2回 2/25(火) 14:00~	曽野木地区公民館	・地区社協関係者 ・民生委員児童委員 ・単位老人クラブ会 長等	第 1 回 28 人 第 2 回 24 人

両川	12/19 (木) 14:00~	両川連絡所 大ホール		19 人
大江山	12/23 (月) 19:00~	大江山農村環境改善センター		30 人
			計	202 人

<江南区ふれあい・ささえあいプラン推進委員会>

	開催日・会場	内 容
1	令和元年6月5日(水) 14:00 ~ 江南区福祉センター 2階 多目的ホール	・「江南区ふれあい・ささえあいプラン」事業スケジュールについて ・特色ある区づくり事業(健康福祉課関係)について ・江南区社会福祉協議会事業について
2	【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】 (以下【新型コロナのため中止】) ※中止に伴い、会議資料を送付。書面による会議資料に関する意見・質問の聴取を実施 (令和2年3月23日(月) 14:00~ 江南区福祉センター 2階 多目的ホール)	・特色ある区づくり事業(健康福祉課関係)について ・地域福祉活動計画の状況について

(5) 地域包括ケア推進事業

高齢者等が地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みをさらに進めました。

江南区支え合いのしくみづくり会議の定例開催と運営を行いました。区自治協議会との協働により江南区ほっこりマップ(地域の茶の間マップ)を作成しました。また、日常生活圏域支え合いのしくみづくり会議と協力し、絵本「みんなにこにこ」を活用しながら、分かりやすく寸劇や映像で子どもを中心に「支え合い」「助け合い」について啓発しました。

日常生活圏域支え合いのしくみづくり会議の活動支援、地域包括ケア推進モデルハウスの運営支援を行いました。

担い手養成研修「江南区助け合い学校」を開催するとともに、区内の生活支援(有償)活動団体と生活支援活動に関心のある地域の方々と情報交換会を行い、ネットワークの構築を図りました。

<開催状況>

項目	実績数	備考
江南区支え合いのしくみづくり会議	2 回	第 15 回江南区支え合いのし くみづくり会議 (3 月 5 日) は、新型コロナのため中止
地域福祉推進フォーラム	1回	

< 江南区支え合いのしくみづくり会議開催状況>

開催回・期日・会場	主な内容
第 13 回 令和元年 5 月 23 日 江南区福祉センター 2 階 会議室 1・2	【協議事項】 ■江南区域・日常生活圏域 支え合いのしくみづくりの今年度の活動計画について ■子どもを対象とした、支え合いのしくみづくりの普及・啓発〜絵本(みんなにこにこ)の活用について〜 【報告事項】 ■助け合いの学校について

第 14 回 令和元年 9 月 30 日 江南区福祉センター 2 階 会議室 1・2	【協議事項】 ■江南区域・日常生活圏域 支え合いのしくみづくりの今年度の活動計画について ■子どもを対象とした、支え合いのしくみづくりの普及・啓発〜絵本(みんなにこにこ)の活用について〜 【報告事項】 ■助け合いの学校について ■地区別座談会について ■第11回江南区老人福祉大会周知啓発について ■いきがい・助け合いサミットin大阪
第 15 回 【新型コロナのため中止】	【協議事項】 ■令和2年度 江南区支え合いのしくみづくり会議の取り 組みについて
※中止に伴い、会議資料を送 付。書面による協議事項の	【報告事項】

(令和2年3月5日 汀南区福祉センター

意見聴取を実施

江南区福祉センター 2階 多目的ホール 1・2)

- ■江南区域・日常生活圏域 支え合いのしくみづくりの現 状について
- ■地域の茶の間マップの作成について (江南区自治協議会安心安全部会と連携事業)
- ■生活支援サービスの担い手養成及び支援について
- ■地区別座談会・テーマ別座談会の開催状況について
- ■絵本「みんなにこにこ」を活用した啓発活動について

<生活支援サービスの担い手育成及び支援>

項目	内容
○江南区助け合いの学校令和元年8月8日(木)参加者 34名	・手助けが必要な人と手助けができる人とが 「お互いさま」と気軽に助け合いができるよ うに、支え合い・助け合いの心構えやマナー を学ぶ場を開催
○第1回情報交換会~助け合い学校を うけて~ 令和元年9月18日(水) 参加者 10名	・江南区内の「生活支援活動団体」きぼうの手 /ボランティア亀田・リボンの会)からの具 体的な取り組みについて等の意見交換

○第2回情報交換会~助け合いの学校をうけて~令和元年11月20日(水)参加者 6名	・生活支援活動についての意見交換や今後の活 動について検討
○生活支援サービス「きぼうの手」見学・体験令和2年1月28日(火)参加者 2名	・生活支援サービス「きぼうの手」の活動を見 学・体験を実施

【地域包括ケア推進モデルハウスへの運営支援】

江南区地域の茶の間 お~うん

場所 : 江南区横越中央1-1-2 (老人福祉センター横雲荘となり)

開催日:毎週火・木 10時~15時 参加費:200円(昼食300円)

運営ボランティア全員により、安定的な運営と改善の継続を図りました。(役員会・

運営委員会の組織化)

< 役員会> 会長、副会長、相談役、サポーター:6回 5月7日(月)、7月1日(月)、9月2日(月)、12月3日(火)、 1月24日(金)、3月30日(月)

<運営委員会> 全運営ボランティア:3回 6月3日(月)、10月28日(月)、2月21日(金)

(6) 地区社協支援事業

地区社協、コミ協を中心とした地域福祉活動の活性化を図るため、今年度は先進地視察を実施し、今後の活動について考えを深めるとともに、連携強化を図ることができました。

開催日時・会場	内 容	参加 人数
令和元年11月27日(水) 14:00~15:30 小須戸地区ふれあい会館 秋葉区矢代田35	秋葉区山の手地区社協の取り組みについて 講師 山の手地区社協会長 山の手コミ協会長 横 山 義 男 氏	24人

2. 見守り生活支援の推進

(1) 友愛訪問事業

①訪問活動

見守りが必要な一人暮らしの高齢者や要配慮者が、住みなれた地域で安心して暮らせるよう、民生委員児童委員の協力を得て、定期的に見守りや訪問をし、安否確認と孤独感の解消を図りました。今年度8月からは亀田東地区が、見守りが必要な世帯等(75歳以上の一人暮し、80歳以上の高齢者のみの世帯など)に、友愛訪問活動を始めました。

新たに新潟向陽高校ボランティア部の生徒さんから、利用されている方々に健康や天候のことなどを書いたA5版のお便りを作成いただき、偶数月にお届けしました。また、3月には、号外として、新型コロナウイルス感染症のこと、日常生活で気を付けることを掲載したお便りを届けました。一方、友愛訪問員の方々には、訪問時や訪問後の注意事項を記入したチラシを配り、感染拡大の予防に努めました。

NO	地区	団体名	訪問世帯数	ボランティア数
1	亀田東	亀田東地区民生児童委員協議会	3 2 世帯	6人
2	横越	横越地区民生児童委員協議会	8 1 世帯	19人
3	曽野木	曽野木地区民生児童委員協議会	130世帯	16人
4	両川	両川地区民生児童委員協議会	5 3 世帯	8人
5	大江山	大江山地区民生児童委員協議会	3 7 世帯	6人

<延べ件数>

年度	団体数	訪問員数	訪問世帯数
2019	5件	5 5 人	3 3 3 世帯
Н30	4件	49人	299世帯
H 2 9	4件	48人	285世帯

②交流研修会の開催

友愛訪問員・これから訪問活動の開始を検討している代表者を対象に、友愛訪問 員交流研修会を3月6日に開催予定でしたが、新型コロナのため延期しました。

(2) おせち料理配食事業

見守りが必要な75歳以上の一人暮らしの高齢者及び、75歳以上の高齢者のみ世帯の方等へ安心して新しい年を迎えてもらおうと、小学生のお手紙を添え12月30日におせち料理の配食を実施しました。

例年歳末募金を財源に行っている事業で、民生委員児童委員やボランティアの協

力により、高齢者世帯への年末の孤独感の解消と見守りに繋がりました。

地区	亀田	亀田東	早通	亀田西	横越	大江山	曽野木	両川	計
2019	214	219	31	268	120	116	235	61	1,264 個
H30	227	243	26	278	132	113	231	60	1,310食
H29	224	258	30	288	126	115	225	49	1,315食

(3) 子育て支援事業

子育て中の不安・ストレスの解消や情報交換、仲間づくりの推進を目的として、 子育て中の親子が交流できる場づくりを実施している団体の子育てサロン3ヵ所 に活動費の助成を行いました。

<子育てサロン> (単位:円)

	団体名	会場	対象地域	助成額
子育て	くりくりまりまり	横越公民館	地域の限定なし	30,000円
サロン	子育てサロン小羊会	亀田キリスト教 会	地域の限定なし	30,000円
	子育てサロンおひさま	江南区福祉セン ター	地域の限定なし	30,000円

年度	設置数	助成金額
2019	3件	90,000円
H 3 0	3件	72,500 円
H 2 9	2件	40,000 円

(4) 緊急情報キット配布事業

70歳以上の一人暮らし高齢者世帯及び高齢者のみ世帯、障がい者世帯など、見守りが必要な世帯へ民生委員児童委員の協力を得て、緊急連絡先や持病、かかりつけ医、薬情報を記載する情報用紙を入れた「緊急情報キット」の配布と、緊急情報の更新の周知を図り、安心と安全を守る取り組みを行いました。

地区/年度	H 2 9配布 世帯数	H30配布 世帯数	2019 配布 世帯数	配布総数 (H20~)
亀 田	3 2	2 2	1 8	4 0 5
亀田東	2 6	2 6	2 5	5 1 1

早 通	1 0	3	1 4	6 3
亀田西	3 1	1 3	2 8	5 5 5
横越	1 6	2 1	7	2 2 2
曽野木	2 7	2 1	5 0	5 0 6
両 川	1 1	2	4	1 0 2
大江山	2 2	1 9	1 6	2 5 9
計	175世帯	127世帯	162世帯	2,623世帯

(5) サロン支援・助成事業

高齢者や障がい者、身近な住民同士が、地域の集会場等につどい、健康維持や社会的孤立感の解消を図ることを目的に開催するいきいきサロン、地域の茶の間 6 カ所の立ち上げ支援及び活動費の助成を行いました。

①活動費の助成

A) サロン設置の推移

Tip 127		設置数	
地区	H 2 9	Н30	2019
亀田	5	5	5
亀田東	6	6	5
早通	2	2	1
亀田西	7	5	5
横越	5	5	5
曽野木	7	8	1 0
両川	2	5	8
大江山	3	2	2
計	3 7	3 8	4 1

※月1回タイプ 40 件 1,158,893 円 ※月2回タイプ 1 件 60,000 円

B) 助成状況

【いきいきサロン・地域の茶の間】

地区	団体名	会場	対象地域	助成額
----	-----	----	------	-----

	あがれ亭	城山会館	城山・城所地区	20,000円
	地域の茶の間 「今日もキラキラ」	20区集会所	江南区	30,000 円
亀田	NPO いきいき健康家族 オアシス	亀田キリスト教会	江南区	30,000円
PH	手代山のお茶の間会	手代山クラブ	手代山自治会	30,000円
	オレンジカフェぷらむ	亀田地区コミュニ ティセンター	江南区	30,000円
	29 区いきいきサロン	伊夜日子会館	亀田第 29 区 東町町内会	30,000円
	31 区岡山いきいきサロン	袋津会館	31 区町内会	25,000 円
亀田東	32区「なかま」の会	袋津会館	32 区自治会	30,000円
	34 区いきいきサロン	池の山集会場	34 区自治会	25,000 円
	お茶の間「しののめ」	亀田地区コミュニ ティセンター	亀田東 小学校区	30,000円
早通	44 区いきいきサロン	早通神明会館	早通地区	30,000 円
	船戸山いきいきサロン	船戸山会館	船戸山自治会	20,000円
亀田西	西町三区いきいきサロン	三区会館	西町三区 町内会	30,000円
1 电四四	55 区いきいきサロン	五月会館	五月町・鵜の子 一部町内会	22, 500 円
	58 区四ツ葉の会	船戸山会館	亀田四ツ興野 自治会	30,000円
	わいわいサロン中島	中島第一会館	亀田中島地区	30,000円
	地域の茶の間 絆	ふれんどり~絆	藤山うぐいす	30,000円
	二本木寿会茶の間	二本木地区コミュ ニティセンター	二本木地区	30,000円
横越	木津のお茶の間	木津地域 研修センター	横越地区 木津町内会	30,000円

	上町サロン	横越上町 開発センター	横越上町地区	27, 500 円
	小杉のお茶の間	小杉地区コミュニ ティセンター	小杉地区	30,000円
	曽野木七味の会	集会所そのき	曽野木団地 自治会	30,000円
	まなびやサロンそのき	曽野木小学校	曽野木 小学校区	30,000 円
	お茶の間そのき	集会所そのき	曽野木団地 自治会	30,000 円
	めぐみサロン	代表者宅	曽野木 ニュータウン	30,000 円
曽野木	曽野木ニュータウン 自治会	曽野木ニュータウ ン自治会館	曽野木 ニュータウン	30,000円
	四ケ字いきいきクラブ	四ケ字自治会館	四ケ字地区	30,000 円
	いきいきサロンすずしろ	曽川公民館	曽川甲	30,000 円
	地域の茶の間「そのき会」	曽野木荘	曽野木地区	30,000 円
	フジトモ茶の間ゆう遊	フジトモ 株式会社内	曽野木地区	25,000円
	曽野木団地第2自治会	曽野木団地	鐘木地区	7,500円
	上嘉瀬お茶飲み会	上嘉瀬自治会館	上嘉瀬地区	25,000円
	さわやかグループさかや	両川公民館	酒屋町	30,000円
	ふれあい月の会	両川公民館	酒屋町	30,000円
両川	地域の茶の間 すこやか割野	割野集落開発 センター	割野地区	30,000円
 -] <i> </i>	サロン和田	和田公会堂	和田地区	30,000 円
	地域の茶の間 「両川荘ひばりの会」	老人憩いの家 両川荘	両川地区	30,000円
	平賀の茶の間	平賀集会所	平賀地区	23, 893 円

	地域の茶の間舞の郷	舞潟公民館	舞潟地区	7,500円
大江山	大渕団地プチサロン	大渕団地自治会館	大渕地区	30,000円
	いきいきサロン江口	江口公会堂	江口自治会	60,000円
			合計	1, 218, 893 円

<サロン助成件数>

年度	設置数	助成金額
2019	41件	1, 218, 893 円
H 3 0	38件	1, 112, 500 円
H 2 9	37件	1,677,500円

〈サロン支援件数〉 ※子育てサロン含む

年度	サロン総	内訳	内訳			立上げ支
	数	市社協助	区社協助	市•区社協	助成なし	援数
		成のみ	成のみ	助成併用		
2019	67件	41件	3件	0件	23件	6件
Н30	6 3 件	38件	3件	0件	22件	6件
H 2 9	58件	37件	2件	0件	19件	3件

(6) コミュニティソーシャルワーク事業

既存の制度では対応の難しい複雑・多様化した生活・福祉課題を解決することを目的に、地道で丁寧な個別支援を行い、また、地域における課題やニーズに対応するため、コミュニティーソーシャルワーク活動の充実に努めました。さらに、地域の様々な関係機関の会議等に参加することで、社協の役割が理解され、地域の方々や専門職からの相談を受けることが多くなりました。2019年度は、ひきこもりなどの生きづらさを抱えた方の居場所づくりに向けた話し合いを行いました。

<2019 年度取組状況>

取り組み名	内容・成果	
CSW定例会の開催	【内容】	
(毎月)	・ケース検討:前月に区社協に連絡のあった相談や支援継続	
	しているケースについて検討・協議	
	・個別の課題から地域との関わりについての検討	
	【成果】	
	定例会議で情報を共有することで、職員の意識醸成に繋げ	
	ることができ、個別課題からみえてきた課題を地域の課題と	

	して捉えるよう努めました。
 江南区社協の紹介チ	【内容】
江南区位 励 ジ	【PJ台】 CSWの役割などをわかりやすく伝えるチラシを作成
J J TENK	し、ケアマネ勉強会や関係団体が集まる会議等で配付しま
	した。
	【成果】
	顔写真入りのチラシを配付したことにより、社協を身近に
ナナいフランチの実物	感じることができ、相談しやすい環境づくりを進めました。 【中京】
すまいるランチの実施	【内容】
	小学生と地域や高校生のボランティアが交流しながら昼
	食作りをし、「食」を通して子どもたちの安心できる居場所
3回 延べ113人参加	づくりをしました。
【3月は新型コロナの	【成果】
<u>ため中止】</u>	亀田・亀田東ひまわりクラブの全利用者に案内し、地域や
	高校生のボランティアとの顔の見える関係が生まれ、安心で
	きる居場所の一歩となりました。また、母子生活支援施設を
	退所した世帯等の参加を通し、生活課題を抱える家庭への支
	援を行いました。
生きづらさを抱えた方	
の居場所づくり(ひき)	7/7 に開催した「ひきこもり支援セミナーin 江南区」にお
こもり等)に向けた話	いて、居場所づくりメンバーを募集し、16人の応募者があり
し合い	ました。これらのメンバーとともに、居場所づくりについて
	話し合いをしました。
2回 延べ40人参加	【成果】
【3回目は新型コロナ	地域住民、当事者家族、支援機関などが集まり、有意義な
<u>のため延期】</u>	意見交換の場となりました。また、新潟市内のひきこもり支
	援の状況等について共有することができました。
居場所見学	【内容】
	上記の居場所づくりに向けた話し合いにて、実際の居場所
計3か所	を見学し、当事者の意見を聞くべきとの結論に至りました。
参加職員延べ9人	そこで、区社協職員が新潟市内外の居場所を3か所見学しま 、、
①ドリームハウス HOPE	した。
[編]	【成果】
②イツモノトコ	実際の居場所を見学することで、その場の雰囲気や、スタ
③新発田市社協「若者	ッフと当事者との信頼関係構築の大切さ、福祉専門職など関
+交流会」	係機関との連携の重要性を知ることができました。
大江山・横越圏域介護	
支援専門員連絡会議	1月の連絡会では、社会福祉協議会の事業とコミュニティ
	ソーシャルワーク、リボンの会について説明を行いました。
	【成果】
	圏域のケアマネジャーに、社協事業等について情報提供す

ることができました。 田症初期集中支援チ 以員会議の参加 認知症初期集中支援チーム(毎月開催)に参加し、認知知 初期の方のケースについての情報共有や支援方法について	
A員会議の参加 認知症初期集中支援チーム(毎月開催)に参加し、認知	
初期の方のケースについての情報共有や支援方法につい	-ム員会議の参加
i .	
話し合いました。	
【成果】	
早めの目標設定や支援計画、方法などを検討でき、関係	
関と顔のわかる関係づくりができました。	
或の居場所とのネッ ■オレンジカフェぷらむ(認知症カフェ)への参画	地域の居場所とのネッ
フークづくり 【内容】	、ワークづくり
オレンジカフェぷらむ及び運営委員会に、職員が交代で	
加しました。	
【成果】	
ボランティアや医療と介護の専門職との連携が深まり、	
加者との交流が生まれ、地域の方々が認知症になっても安々	
して暮らせる地域づくりの基盤を築くことができました。	
國別支援事例】 	【個別支援事例】
列概要 40代女性、精神疾患あり。夫、長女、長男と同居の4/	事例概要
世帯。物を買っては溜め込んでしまい、家中が食料品、日	
品、衣類等で溢れていて一列でしか入れない状態です。一覧	
団欒をするスペースもありません。このままでは調理ヘル	
一の利用継続も難しいため、なんとかして部屋を片付けたい	
と地区担当保健師より相談がありました。	
による支援内容 地区担当保健師、相談支援専門員と自宅を訪問し、本人だ	SW による支援内容
ら「家族と一緒に過ごせるようにしたい」と片付けの意向	
確認しました。その5日後、居間を中心に片付けました。	
人は処分を渋ることも多かったですが、少し説得すると気持	
ちが変わることもあり、ひとつひとつ本人の気持ちを確認	
ながら片付けました。居間はなんとか2人が座れるスページ	
を確保することができました。	
その後、カンファレンスに2回参加しました。地区担当付	
健師、相談支援専門員、基幹相談支援センター、区役所(
がい福祉係、生活困窮者自立支援相談員)とともに、世帯の	
家計管理を含めた今後の支援策について検討、役割分担を	
ました。	
本人だけでなく、世帯全員の課題を支援者と共有したこ	
で、チームとしての一体感が生まれました。	
後の課題 片付けについては、本人の意見と体調を考慮しながら進る	冷後の課題
ていかざるを得ないため、終了までには時間がかかると思	
れます。しかし、調理ヘルパーを再開するためには、台所	

辺を早めに片付ける必要があるため、本人の精神的負担がなるべくかからないような方法を検討しなければなりません。

また、金銭的に余裕がないにもかかわらず、リボ払いで次々に物を買っているため、どの程度借金があるのかも分かりません。本人たちの危機感も薄いように見受けられます。今後、どのようにして支出を抑えていくのかが大きな課題です。

課題解決までには時間を要するケースではありますが、地 道なアプローチを継続することで、一歩ずつ前進できればと 思います。

【参加した関係機関の会議・ミーティング】

- ○圏域ケア会議 ○3包括連絡会 ○障がい者地域自立支援協議会
- ○江南区在宅医療・福祉ネットワーク (研修会、幹事会、認知症分科会、認知症カフェ運営委員会)

(7) 学習支援事業

江南区及び秋葉区に在住する、生活保護世帯及び生活困窮世帯・児童扶養手当受給世帯の主に中学生に対して、継続的な学習の機会や居場所として、学習支援員(教員 0B) の監督のもと、学生サポーターが対象者に学習支援する「子ども勉強会」を毎週日曜日に開催しました。5大学から20名がサポーターとして登録をし、子どもたちに学ぶ楽しさや学習意欲を引き出すお手伝いをしました。また、中学生と学生サポーターの交流の機会として「クリスマス会」を開催し交流を深めることができました。3月新型コロナのため全回休止となり、計画していた進級進学を祝う会も中止となりました。

<実施状況>

年度	開催回数	登録生徒数	延べ 参加生徒数	延べ 学生サポーター数
2019	41回	17名	116名	148名
H 3 0	27回	6名	73名	6 2名

(8) 高校進学に向けた相談支援事業

高校進学に向けた経済的支援について各種制度等が必要な世帯に確実に伝わるよう、奨学金等の制度を一覧にし、申請時期や要件などを整理したチラシ「高校進学に必要な経済的支援のご案内」を中学3年生の人数分作成し、区内の中学校(6校)を訪問、説明しました。

チラシ配布により周知に繋がり、相談や問い合わせのあったケースが区社協に 5件ありました。

	H 2 9	Н30	2019
訪問中学校数	6校	6 校	6校
相談件数	5件	9件	5件

(9) 心配ごと相談事業

住民の日常生活上のあらゆる心配ごとに対して、適切な助言・指導・解決への方向づけができるよう努めました。また、相談員研修会を年4回開催し、相談員間で相談者の成長に繋がるように事例研修に努め、また、「相談・支援活動のポイント」のDVDにより、相談技法の資質向上を図りました。加えて、市社協で実施される相談員の視察研修や年3回の研修会にも積極的に参加し、スキルアップに繋がりました。2019年度は糸魚川市の心配ごと相談員の視察研修を受け入れ、相談員同士の情報交換を行い、他市の対応の様子を学ぶことができました。

<毎週木曜日 13:00~16:00 江南区福祉センター 相談室>

年度	延べ開設日数	来所相談件数	電話相談件数	合計相談件数
2019	50日	9件	5 3 件	6 2件
H 3 0	49日	5件	41件	46件
H 2 9	48日	17件	5 3 件	70件

<相談区分>

	区分	H 2 9	Н30	2019
1	生 計	5	2	5
2	職業・生業	3	0	1
3	住 宅	5	2	4
4	家族	6	5	5
5	結婚	1	0	0
6	離婚	3	1	1
7	健康・衛生	2		3
8	精神・衛生	6	2	8
9	人権・法律	1	0	0
10	財産	2	2	2
11	事故	0	0	0
12	児童福祉・母子保健	0	0	0

13	教育・青少年	2	1	1
14	心身障害者・児福祉	1	0	1
15	老人福祉	0	1	1
16	苦情	2	1	3
17	その他	3 1	2 9	2 7
	合 計	7 0	4 6	6 2

(10) 福祉バス運行事業

高齢者等の生活の質の向上を図るため、老人福祉センター「横雲荘」の利用者の福祉バス送迎運行を行いました。

主な利用目的	対象者	運行回数	延べ利用者数
老人福祉センター 「横雲荘」送迎	センター利用者	25回	216人

年度	運行回数	延べ利用者数
2019	25 回	216 人
H30	128 回	792 人
H 2 9	156 回	1,063人

(11) 生活福祉資金貸付事業

民生委員児童委員の協力のもと、低所得者世帯等の経済的自立、社会参加の促進を目的に各種資金の相談を受け付け、貸付を行いました。なお、3月下旬より新型コロナウイルス感染症に対する緊急小口資金特例貸付の相談受付などの支援を行いました。

資金の種類		相談件数	貸付件数	貸付金額
	生活支援費	2 1	0	0円
総合支援資金	住宅入居費	1	О	0円
	一時生活再建費	О	0	0円
岩圳次 公	福祉費	1 3	О	0円
福祉資金	緊急小口資金	2 6	1	100,000円

教育支援資金	教育支援費 就学支度費	4 2	0	0円
不動産担保型	不動産担保型 生活資金生活資金	5	0	0円
生活資金	要保護世帯向け不動産 担保型生活資金	0	0	0円
	計	108	1	100,000円

<生活福祉資金貸付件数>

年 度	相談件数	貸付件数	貸付金額
2019	108件	1件	100,000円
(うち緊急小口資金 の特例貸付件数 (新型コロナ関係))	(9件)	(0件)	(0円)
※3月25日より) 相談受付を開始、	、総合支援資金の相	目談・貸付はなし
H 3 0	78件	2件	422,000円
H 2 9	111件	3件	396,555円

(12) 行旅人旅費貸付事業

移動途中で金銭の紛失、盗難等の理由により、目的地までの移動が困難になった 新潟市外の行旅者に対し、市社協と連携し、旅費の一部貸付を行いました。

	相談件数	貸付件数	貸付金額
2019	2件	2件	1,000円
Н30	0件	O件	0 円
H 2 9	1件	1件	500円

(13) 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等の判断能力が不十分な方を対象に、 地域で安心して暮らせるよう福祉サービスの利用援助や日常的なお金の出し入れ の支援を実施しました。

	利用者数	生活支援員数	生活支援員支援回数
2019	10人	6人	延べ 194回

Н30	14人	8人	延べ 273回
H 2 9	18人	9人	延べ 312回

(14) おもいやりのひとかき運動

地域での思いやりと助け合いの心を育む運動として、バス停や横断歩道付近の場所に、除雪用スコップを設置し、バスや信号待ちの人たちから除雪に協力していただけるようスコップを設置しました。今年度は3ヶ所の新規設置がありました。

<スコップ設置数>

		設置数			
地区	以 但 奴				
ль <u>Б</u>	H 2 9	Н30	2019		
亀 田	6ヶ所	7ヶ所	7ヶ所		
亀田東	4ヵ所	4ヵ所	4ヶ所		
早 通	0ヶ所	0ヶ所	0ヶ所		
亀田西	5ヶ所	4ヶ所	5ヶ所		
横越	9ヶ所	14ヶ所	14ヶ所		
曽野木	12ヶ所	12ヶ所	12ヶ所		
両 川	7ヶ所	7ヶ所	8ヶ所		
大江山	12ヶ所	12ヶ所	13ヶ所		
計	55ヶ所	60ヶ所	63ヶ所		

(15) 住民参加型在宅福祉サービス事業 (リボンの会)

住民同士の助け合い事業として、介護保険等の公的サービスの対象とならない家事援助や日常生活支援を会員(利用会員・協力会員)制で行う在宅福祉サービスを実施しました。

①会員登録数推移

項目	H 2 9	Н30	2019
利用会員	3 7	3 7	3 0
協力会員	1 8	1 2	1 2
賛助会員	0	0	0
計(人)	5 5	4 9	4 2

②延べ活動状況

	利用会員数	協力会員数		援助内容別	活動回数	
	利用云貝剱	助刀云貝 剱	家 事	介 助	その他	計
2019	303名	120名	958回	154回	2回	1,114回
H 3 0	348名	135名	1,123回	144回	5 回	1,272回
H 2 9	358名	169名	1,216回	127回	27回	1,370回

③協力会員定例会及び研修会の開催

開催日	テーマ・会場	参加者数
平成31年 4月16日(火)	【名称】協力会員定例会 【内容】協力会員顔合わせ・連絡・情報交換 【会場】江南区福祉センター	7人
令和元年 6月18日(火)	【名称】協力会員定例会 【内容】連絡報告、情報交換 【会場】江南区福祉センター	5人
8月20日 (火)	【名称】協力会員定例会 【内容】連絡報告、情報交換 【会場】江南区福祉センター	5人
10月9日(水)	【名称】協力会員研修・交流会 【内容】・救命講習、消防署内見学 ・行政書士による「相続・成年後見 制度」講座	6人
12月17日 (火)	【名称】協力会員定例会 【内容】連絡報告、情報交換 【会場】江南区福祉センター	6人
令和2年 2月18日(火)	【名称】協力会員定例会 【内容】令和2年度協力会員入会(更新)手 続き、連絡、情報交換 【会場】江南区福祉センター	7人

④協力会員入会説明会の開催

開催日	会場	参加者数
令和元年 5月15日(水)	江南区福祉センター	4人
令和元年 7月16日(火)	大江山農村環境改善センター	3人
令和元年 9月17日(火)	両川公民館	0人
令和元年11月15日(金)	横越出張所	1人
令和2年 1月15日(水)	曽野木連絡所	0人
令和2年 3月16日(月)	江南区福祉センター	0人

⑤出前説明会

開催日	依頼先
令和元年 8月 8日 (木)	江南区助け合いの学校
令和2年 1月16日(木)	大江山・横越ケアマネ会議
令和2年 2月17日(月)	曽野木地区民生委員児童委員協議会
令和2年 3月13日(金)	大江山地区民生委員児童委員協議会

[※]その他、5地区民生委員児童委員協議会での説明は令和2年度開催時に実施予定

3. ボランティア・市民活動の推進

(1) ボランティア・市民活動センターの運営

区社協で初めてボランティア・市民活動センター運営委員会を開催し、各運営委員の活動内容を理解・共有するとともに、センターの活性化や開かれた運営を進めました。また、ボランティア活動や市民活動に関する身近な窓口として、多様な相談に応じ、連絡調整、情報提供、活動支援を行いました。

① ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催

開催日	内 容
<第1回> 7月4日(木) 13:30~15:30 江南区福祉センター	協議事項 (1) 江南区ボランティア・市民活動センター運営委員会について (2) 正副委員長の選任について (3) ボランティア・市民活動センター事業について (4) 令和元年度運営委員会予定について (5) その他
<第2回> 12月24日(火) 10:00~12:00 江南区福祉センター	協議事項 (1)令和元年度事業報告と予定について (2)令和2年度事業について

② ボランティア登録数

項目	H 2 9	Н30	2019
グループ団体登録数	54団体(1,384人)	54団体(1,305人)	5 4団体 (1,204人)
個人登録数	36人	50人	5 2人

内訳

〈団体数内訳〉

年度	高齢者福	障がい者	児童福祉	病院・施	視覚障が	聴覚障が	地域活動	災害関係	計
	祉関係	福祉関係	関係	設関係	い者支援	い者支援	その他		
2019	4	7	9	0	2	1	31	0	54
H30	6	9	6	0	2	1	30	0	54
H29	18	9	7	1	2	1	16	0	54

〈団体所属人数内訳〉

年度	高齢者福	障がい者	児童福祉	病院・施	視覚障が	聴覚障が	地域活動	災害関係	計
	祉関係	福祉関係	関係	設関係	い者支援	い者支援	その他		
2019	44	160	518	0	22	5	455	0	1, 204
H30	53	574	90	26	23	0	539	0	1, 305
H29	387	169	520	6	23	20	259	0	1, 384

〈個人人数内訳〉

年度	高齢者福	障がい者	児童福祉	病院・施	視覚障が	聴覚障が	地域活動	災害関係	計
	祉関係	福祉関係	関係	設関係	い者支援	い者支援	その他		
2019	6	8	3	0	0	0	33	2	52
H30	27	2	2	2	0	0	14	2	49
H29	14	4	1	3	1	0	10	3	36

③ボランティアに関する相談件数

項目	H 2 9	Н30	2019
ボランティアしたい	18件	35件	5 1 件
ボランティア欲しい	67件	76件	132件
情報提供したい	3 2 件	11件	2 4件
情報欲しい	6 1 件	114件	137件
計	178件	236件	3 4 4件

④ボランティア保険加入取扱い件数

保険種類	H 2 9	H 3 0	2019
活動保険	697件	721件	747件
行事保険	689件	763件	734件
福祉サービス総合補償	2件	1件	2件
送迎サービス補償	1件	0件	0件
保険金請求	3件	3件	3件

⑤ボランティア・市民活動情報発信事業

隔月(偶数月)に1回、「サロン・ド・ボラ」という名称で、ボランティア情報等を発信しました。1回あたり1,900 部発行し、福祉施設、学校、行政の窓口、ボランティア団体等に配付し、ボランティア活動等の情報発信を行いました。

(2) 災害ボランティアセンター運営事業

① 江南区災害ボランティアネットワーク委員会の開催

大規模災害に備えて、江南区内の災害に係る関係機関(団体)とのネットワークを構築すること及びボランティアセンター設置訓練・研修会を効果的に実施することなどを目的に、今年度3回開催しました。(第4回は新型コロナのため開催中止)

口	開催日	内容
1	令和元年 6 月 28 日(金) 江南区福祉センター	・正副委員長の選任について・令和元年度江南区災害ボランティアネットワーク委員会について・令和元年度江南区災害ボランティアセンター事業について・令和元年度江南区災害ボランティアセンター設置訓練及び研修会について・今後の委員会予定について
2	令和元年7月30日(火) 江南区福祉センター	・令和元年度江南区災害ボランティアセンター設置訓練について ・資機材点検整備について
3	令和元年 11 月 29 日(金) 江南区福祉センター	・江南区災害ボランティアセンター設置訓練の振り返りについて・江南区災害ボランティアセンター研修会について
4	【新型コロナのため中止】	

②災害ボランティアセンター設置訓練

被災地社協からの講話や実践的に体験することを通じて、災害発生時の迅速な災害ボランティアセンターの設置やより効果的かつ効率的な運営に係るノウハウを学ぶとともに、地域の防災関係者等との設置・運営等に係る連携強化を図ることを目的に開催しました。

職員や関係者が、発災時の災害ボランティアセンターの実践的シミュレーションにより役割の理解を深めるとともに、災害時に必要な準備や学びを実践的に理解することが出来ました。

開催日・会場	参加団体等	参加者数
令和元年 9月29日(土) 江南区福祉センター	災害ボランティアネットワーク委員会、江南区コミ協防災担当、江南区防災士、亀田商工会議所青年部、新潟市消防団江南方面隊、江南区役所職員、 江南区福祉センター職員、新潟市社協江南区在住職員、江南区社協会長、江南区社協職員	3 7人

③災害ボランティアセンター研修会

災害ボランティアセンターの意義や役割を理解し、地域、避難所、災害ボランティアセンターの関りを学ぶことが出来ました。

開催日・会場	内容	参加者数
令和2年 2月22日(土) 江南区福祉センター	【講義】 -内容- ◆避難所と災害ボランティアセンターの違い ◆地域と避難所の関係 ◆地域と災害ボランティアセンターの関係 ~最近の動向を踏まえて~	94人
	【グループワーク】 事例検討 ◆避難所運営で大切なことを学ぶ ~あなただったら~ -講師- NPO 法人 にいがた災害ボランティアネット ワーク 理事長 李 仁鉄 氏	

④大雪対応ボランティア

高齢者世帯や障がい者世帯を対象に、大雪に備えボランティアの募集を行いました。今年度は、江南区大雪フローチャートにより相談対応を行う予定でしたが、少雪だったこともあり、対応することはありませんでした。

相談件数			0件
対応件数内容		0件	
	内容	除雪	0件
		自治会・町内会・民生児童委員への	0件
		依頼、屋根の雪降ろし業者の紹介	
大雪対応ボランティア登録者数		3人	
		+新潟向陽高校野球部	

(3) ボランティア・市民活動育成事業

福祉やボランティア活動に興味・関心を持つきっかけとなることを目的に、各種講座を開催しました。今年度は、視覚障がい者の理解を深め、ボランティア活動を始める一歩になればとの思いから、「きっかけづくり講座 視覚障がい者の暮らしとサポートを知ろう!」を開催し、参加者が日常生活の中で、どのような支援ができるのかを考える機会となりました。

また、ボランティア活動のすそ野を広げるため、誰もが気軽に参加できるボランティアサロンをボランティアルームとPLANT5でそれぞれ毎月1回定期開催しました。サロンは情報交換の場・新たなことを発見できる場となり、ボランティア活動を始めるきっかけになりました。

<開催内容>

講座名	会 場	開催日	参加延べ人数
ボランティア受入 施設担当者研修	江南区福祉センター	8月26日(月)	13施設 20人
きっかけづくり講 座①「視覚障がい者 の暮らしとサポー トを知ろう!」		2月17日(月)	14人
きっかけづくり講 座②「絵と手紙をき っかけに楽しくボ ランティア」	江南区福祉センター	【新型コロナのた <u>め延期】</u> (2月28日(金))	0人
ボランティア・サポ ーター交流会	江南区福祉センター	【新型コロナのた <u>め中止】</u> (3月17日(火))	0人
プラント5サロン	PLANT-5横越店	毎週第3月曜日 午前11時~11 時45分	10回 214人
ボランティア サロン	江南区福祉センター ボランティアルーム	毎月第3金曜日 午後2時~4時	10回 129人

<年度別参加延べ人数>

年度	延べ参加人数
2019	377人
Н30	371人
Н 2 9	226人

〈ボランティア講座指標〉

年度	講座参加者数 (実人数)	講座参加者のうち 登録数	割合 (%)
2019	1 4 3	1 5	10.5%
H 3 0	171	4 9	28.7%
H 2 9	2 5	1 5	60.0%

〈参加者数(延べ人数)>

	ボランティア講座		ボランティア講座 ボランティア交流会		受入施設担当研修等	
	講座数	人	囯	人	口	人
2019	2 1	3 5 7	0	0	1	2 0
H 3 0	1 4	2 4 9	1	5 4	1	2 0
H 2 9	1 5	165	1	4 6	1	1 5

(4) 福祉教育推進事業

民生委員児童委員・ボランティア等の協力を得ながら、地域課題への関心が高まるよう、各地域の特徴や具体的なニーズに合わせた福祉教育の授業を実施しました。また、コミ協や老人クラブからの要望に応え、「認知症サポーター養成講座」や「災害シミュレーションカードゲーム」などについての出前講座を行いました。さらに交流事業等を通して、中学校や高校、福祉施設とのボランティア活動に関する連携を深めることができました。

その結果、「福祉の学の場」を求める声が増え、区民の福祉意識が高まっているので、関係者の意見を伺いながら地域や学校での開催内容を考えることも必要になってきています。

①総合的な学習などへの協力

区分	H 2 9	Н30	2019
高 校	1 校	0校	1校
中学校	3校	4校	4校
小学校	5校	6校	4校
合 計	9校	10校	9枚

②実施状況

対象	詳細
	【期 日】6月5日(水)
亀田西中学校	【内 容】福祉講話(福祉とは)
1年生 130人	【期 日】6月12日(水)
	【内 容】高齢者擬似体験&ゴミ出し支援の講話
	【期 日】6月7日(金)
	【内 容】福祉講話(福祉とは)
 横越中学校	【期 日】6月28日(金)
1年生 98人	【内 容】視覚障がい者の講話&アイマスク体験
1年生 96人	【期 日】7月11日(木)
	【内 容】福祉講話&車いす体験

横越小学校	【期 日】6月4日(木)
4年生 95人	【内 容】ユニバーサル&盲導犬(2クラスに分けて交互に)
	【期 日】6月28日(金)
	【内 容】車いす体験&認知症サポーター養成講座
東曽野木小学校	【期 日】11月6日(水)
4年生 40人	【内 容】福祉講話(高齢者福祉)
	【期 日】11月21日(木)
	【内 容】高齢者擬似体験
開志学園高校	【期 日】9月5日(木)
2年生 110人	【内 容】車いす体験&高齢者擬似体験
大江山中学校	【期 日】9月18日(水)
3年生 54人	【内 容】高齢者疑似体験&認知症サポーター養成講座
	【期 日】11月7日(木)
	【内 容】視覚障がい者の講話&ユニバーサルデザイン
亀田中学校	【期 日】11月8日(金)
1年生 202人	【内 容】福祉講話(高齢者福祉)&ユニバーサルデザイン
	【期 日】12月20日(金)
	【内 容】聴覚障がい・認知症かみしばい・医療介護
曽野木小学校	【期 日】12月5日(木)
3年生 70人	【内 容】福祉講話(福祉とは)&高齢者擬似体験
亀田小学校	【期 日】1月21日(火)
4年生 95人	【内 容】聴覚障がい
	【期 日】2月4日(火)
	【内 容】ユニバーサルデザイン&視覚障がい者体験

③出前講座等

研修会名	参加対象者	
出前講座 (災害シミュレーションカードゲーム クロスロード)	横越コミュニティ協議会 老人クラブ旭寿会 西町3区いきいきサロン よりなせ家	2 4 人 3 0 人 1 5 人 8 人
出前講座 (車いすの扱い方・亀田の まちを車いすで動いてみましょう)	よりなせ家	15人
出前講座(パッククッキング)	亀田東小家庭教育学級	50人
出前講座 (ボランティアとは・認知 症サポーター養成講座)	江南区地域の茶の間「お~うん」	ボランティア 30人
出前講座(支え合いのしくみづくり とは)	よりなせ家	10人

	亀田地区民生委員児童委員協議会	15人
	曾野木地区民生委員児童委員協議会	₹17人
到 / pu	亀田東地区コミュニティ協議会	25人
認知症サポーター養成講座	PLANT 5 横越サロン	25人
	ボランティアサロン	12人
	亀田郵便局	14人

④他機関との連携

機関名	内 容
曽野木中学校	曽野木地区福祉活動へのボランティア協力(交流宅配、世 代交流会、歳末ふれあいお楽しみ会)(3回延べ71人)
新潟明訓高校	・交流行事へのボランティア協力 (RUN 伴) ・共同募金街頭募金への協力 (2回延べ9人)
新潟向陽高校	交流行事へのボランティア協力(ふれあい・ささえあい交 流事業、すまいるランチ)(3回延べ12人)
メイプルかめだ	利用者が事務的ボランティア活動に参加(45回延べ 321人)

⑤総合学習と出前講座等の年度別実施状況

年度	学校		地域・企業等		合計	
	実施回数	延べ参加人数	実施	延べ	実施回数	延べ参加人数
			回数	参加人数		
2019	28回	2, 955人	67回	703人	95回	3,658人
H 3 0	35回	2,172 人	36回	377 人	7 1 回	2,549 人
H 2 9	23回	1,274 人	6 旦	122 人	29回	1,396人

⑥福祉用具の貸出

各学校施設等の福祉教育・ボランティア学習支援の際や、一般市民への生活の便 を図ることを目的として、福祉用具の貸出を実施しました。

1年 日	件数			
項目	H 2 9	Н30	2019	
車いす	24件	23件	19件	
高齢者疑似体験セット	5件	6件	15件	
視覚障害体験セット	6件	3件	3件	
合計	35件	32件	3 7件	

(5) 元気力アップサポータ―事業

高齢者が介護施設等で行うサポート活動を通じて、社会参加と健康増進・介護予防に繋がることを目的に、サポーター交流会及び活動先の開拓等を行いました。

年度	サポータ	一説明会	サポーター数	登録施設数	
平 及	開催数 新規登録者数		ケルーター数	全 姚旭祆毅	
2019	12回	26人	230人	6 6 施設	
H30	12回	13人	216人	60施設	
H 2 9	12回	23人	201人	5 8 施設	

4. 広報・啓発活動の推進

(1) 地域福祉推進フォーラム事業 (区民福祉大会)

区民の地域福祉活動と祖父母など家族の支援に加えて、地域の人たちが世代を超えて子育て世帯を支援することができる地域づくりを目指すことを目的に、講師として地域全体で子育てできる社会を目指し活動されているNPO法人孫育で・ニッポン理事長の棒田明子氏をお招きし、地域福祉推進フォーラムを江南区役所健康福祉課と共催で開催しました。

アンケートでは、参加者の約5割から回答があり、その内の96%の参加者から開催趣旨が理解できる内容でしたとの結果が得られました。開催したことにより、地域全体で子育てを考えるきっかけの一歩となりました。

また、地域福祉の増進に尽力された民生委員児童委員表彰として14名、社会福祉活動協力者又は団体として2個人に対し、江南区社協会長より表彰状を授与し、功績を讃えました。

開催日・会場等	内	容
令和元年 10月19日(土) 江南区文化会館 音楽演劇ホール 参加数 216 人	講師 棒 田 明 子 氏 【パネルディスカッション】 コーディネーター 棒 (NPO 法人 孫 パネリスト 湯 (江南区民生委員児童委員連 本 (新潟市ファミリー・	(たまご) 育てのすすめ~」

(2) 広報事業

①区社協だより『こころ』の発行

区社協事業への理解と、区民の福祉意識の高揚を図るため広報紙を発行し、新聞折り込み等で区内各世帯や関係機関等に配布しました。多くの区民が関心を持って広報紙を手に取るよう、連載でひまわりクラブや区内の福祉施設を紹介するなど、魅力ある紙面づくりに取り組みました。

発行号数・発行月	内容
3 4 号 令和元年 7 月 発行部数 2 0, 0 0 0 部	・地域の茶の間「しののめ」 紹介 ・「助け合いの学校 in 江南区」 案内 ・令和元年度江南区社協事業計画、事業内容 ・令和元年度江南区社協予算 ・平成30年度江南区社協決算報告 ・令和元年度新潟市社協事業計画・予算 ・平成30年度新潟市社協事業報告・決算報告 ・江南区はるみどり協議会〜地域活動支援センターかめさん〜紹介 ・亀田西ひまわりクラブ第2 紹介 ・オレンジカフェぷらむ ・ボランティアサロンの日 案内 ・リボンの会 紹介
35号 令和元年10月 発行部数 20,000部	・支え合いのしくみづくりと生活支援活動団体について ・赤い羽根共同募金のお願い ・歳末たすけあい助成事業実施団体募集 ・おせち料理配食の案内 ・緊急情報キット配布のご案内 ・おもいやりのひとかき運動 ・江南区はるみどり協議会~あおぞらポコレーション~紹介 ・亀田ひまわりクラブ第3 紹介 ・令和元年度江南区民福祉大会 案内 ・ボランティアサロンの日 案内 ・オレンジカフェぷらむ 紹介 ・地域包括支援センターのご紹介

36号 令和2年3月 発行部数 20,000部	・支え合いのしくみづくりの取り組みについて ・令和元年度共同募金実績報告 ・元気力アップ・サポーター募集中 ・福祉サービスリボンの会 案内 ・令和元年度ボランティア保険の案内 ・ボランティアサロンの日 案内 ・ゴミュニティソーシャルワーカー 紹介 ・賛助会員の一覧について ・江南区はるみどり協議会〜地域活動支援センター日だまり〜 ・歳末たすけあい助成事業の報告 ・地域包括支援センターのご案内
令和2年3月	・ボランティアサロンの日 案内
14/15 1 2 /1	1 2,200
発行部数	・賛助会員の一覧について
20,000部	・江南区はるみどり協議会〜地域活動支援センター日だまり〜
	・歳末たすけあい助成事業の報告
	・地域包括支援センターのご案内
	・寄付金・寄付物品
	・オレンジカフェぷらむ 紹介

②ホームページによる情報発信

幅広い世代に向けた有効な広報手段として、お知らせ・イベント情報・災害支援 情報等を発信しました。

(3) 福祉啓発事業

①江南区ふれあい・ささえあい交流事業

福祉活動への理解を深めてもらうとともに交流の機会を提供し、障がい者、高齢者、子どもなど全ての人々が相互に理解し、協力し合う環境づくりの醸成を図り、また、福祉のまちづくりに寄与することを目的に、関係団体と連携しイベントを開催しました。

区民・福祉団体・コミ協・区社協・区役所が協働して交流事業を開催し、多世代の人が交流し、区地域福祉活動計画の基本理念「みんなでささえあい安心して暮らせるまち江南区」の実現を目指して、きっかけづくりの場となりました。

開催日・会場等	催事内容
江南区ふれあい・ささえあい 交流事業 令和元年4月22日(日) 新潟ふれ愛プラザ 来場者数 4,500人	・多世代交流ひろば(絵と手紙、プラバン、 かざぐるま、手づくりごま、折紙) ・障がい者福祉施設等の授産品販売 ・日本赤十字社活動紹介 ・健康コーナー ・社会福祉協議会 P R ・着ぐるみきらりん登場 風船無料配布 など

②放課後児童クラブ(ひまわりクラブ)との連携

ひまわりクラブの年5回開催されたグループ会議に参加し、情報交換などを行い、 連携を図りました。 昨年に引続き、新潟市薬剤師会・市民調剤薬局の協力のもと、講話や実験により 薬について正しい理解ができるよう「こどもおくすりきょうしつ」を開催しました。 子どもたちは、実験や体験から、薬の役割が理解できたと同時に、薬剤師の仕事 を身近に感じることができました。また、区社協の広報紙に各ひまわりクラブの紹介を順次、掲載していることから、区社協とひまわりクラブとの連携が深まりました。

開催期日・会場・参加者	内容
	新潟市薬剤師会~こどもおくすりきょうしつ
	【実験】「座薬をあたためるとどうなる?」
	「カプセルをぬらしてみよう」
令和元年8月8日(木)	「鉄剤をお茶にまぜてみよう」
亀田西ひまわりクラブ	 これらの実験から、薬の保管方法や飲み方を学ぶ。
第2	【体験】「模擬調剤」
参加者 69 名	患者役・薬剤師役に分かれて行う。患者役は、模擬病院
薬剤師 11名	
	に行き、処方箋を受け取り、模擬薬局へ向かう。薬剤師
	役は、白衣を着て、処方箋どおりに飴を処方する。飴を
	薬袋にいれ、おくすり手帳と併せて患者役に手渡す。
令和元年7月30日(火)	
丸山小ひまわりクラブ	 市民調剤薬局〜おくすりきょうしつ〜
参加者 37 名	【実験・体験】「混ぜ合わせるとどうなる?
薬剤師 5名	
令和元年8月6日(火)	・オレンジジュースと重曹
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	・緑茶と鉄剤
亀田ひまわりクラブ第	・うがい薬とレモン水
2 • 3	「軟膏体験」
参加者 66 名	・子ども用の歯磨き粉をマーガリンへらで混ぜる。容器
薬剤師 7名	に入れる。
令和元年8月9日(金)	「おくすりクイズ」
早通ひまわりクラブ	- ・天秤で薬の容量について学ぶ。
参加者 43 名	2 - 11 - 21C - H = 1
薬剤師 5名	

③地域催事等への協力

地区社協、コミ協、区役所、関係機関等との協働により地域福祉を啓発する事業 に協力しました。地域催事に積極的に参加し、地域と区社協との顔の見える関係づ くりに努めるとともに、福祉意識の啓発を図りました。

開催期日・会場・参加者	内 容
曽野木世代交流会 令和元年 6 月 22 日 (土) 参加者 181 人	・昔の遊び・ふれあい給食会・レクリエーション
きらとぴあ FES夏祭り 2019 令和元年8月17日 (土) 江南区福祉センター 来場者数 767人	 ・ステージ(高校生バンド・亀田西中吹奏楽部 など) ・フォトスポット「FES File」 テーマ「縁日」 ・遊びのイベント(射的、くじ引き) ・はるみどり協議会ブース(障がい者福祉施設等の授産品販売) ・社会福祉協議会PRブース(遊びコーナー・フリーマーケット) ・フードコーナー(和梨パウンドケーキ、唐揚げ、焼きそばなど) ・工作ブース ・フードバンクにいがたブース
かめだ祭り 令和元年8月25日(土) 参加者 10,000人	・亀田甚句流し ※江南区社協として 30 名参加 (ボランティア団体等含む)
わく灯篭まつり 令和元年9月1日(日) 亀田市民会館 来場者数 2,440人	 ・飲食グルメブース ・キッズコーナー ・亀田西小学校6年生によるステージ発表 ・ワセダクラブによるダンス披露 ・働く車コーナー ・フリーマーケット ・社会福祉協議会PR など
亀田西小学校区ふれ愛運動会 令和元年 10 月 6 日 (日) 参加者 500 人	・バケツリレー・幼児レース・デカパンツレース・トスリフティング・パン食い競争・???リレーなど※区社協は、スタッフとして参加
曽野木地区歳末ふれあい お楽しみ会 令和元年12月14日(土) 曽野木地区公民館 来場者数 231人	・アトラクション(寸劇「みんなにこにこ」・保育園児、万代太鼓)・ふれあい昼食会・ハンドベル演奏・天野甚句保存会(甚句踊り)

亀田西小学校区ふれ愛もち つき大会 令和2年1月19日(日) 参加者 400人	・もちつき大会 ・亀田西小 6 年 1 組創作ダンス
新春!!売店はるみどり×FES あったけぇ〜まつり 令和2年1月18日(土) 江南区福祉センター 来場者数 677人	 ・FES コーナー(ミニライブ、遊びコーナー)、 ・FES File(幼児向けイベント) ・売店はるみどり(ハンドメイド雑貨、食品販売) ・工作(食品サンプル作り、フラワー体験、紙工作) ・フードコーナー(和梨パウンドケーキ、唐揚げ、やきそば、江南区の野菜や果物など) ・防災士さんがやってくる! ・遊びのコーナー(ゲーム、フリーマーケット、おもちゃ病院、フードドライブ)
きらとぴあ 5周年祭 令和2年3月20日(金・祝) 江南区福祉センター	新型コロナウイルス感染拡大の防止のため、中止

5. 組織運営の充実強化

(1) 社協一般会員会費及び賛助会員会費等の安定確保

安定的な財源確保のため、運営検討委員会や理事会を中心に会員会費・共同 募金に対する未納入自治会・町内会や新たな企業等への積極的な納入依頼に努 め、前年度よりも多くの会費を納入いただきました。

① 一般会員会費 <7月~9月実施:1世帯当たり400円の会費を依頼>

				H 3 0		2019
地区	自治会· 町内会数	世帯数	納入 自治会・ 町内会数	納入金額	納入 自治会・ 町内会数	納入金額
亀田	2 3	3, 012	2 2	541,600円	2 3	574,800円
亀田東	18	5, 012	18	1,065,900円	1 8	1,089,200円
早通	8	1, 139	7	300,600円	8	342, 200円
亀田西	1 5	4, 746	1 5	1,006,500円	1 5	1,042,800円
横越	2 9	4, 036	2 8	864,900円	2 8	906, 150円
大江山	1 6	2, 087	1 6	634,700円	1 6	640,515円
曽野木	2 8	4, 032	2 8	775, 360円	2 8	792, 280円
両川	1 5	955	1 5	375, 200円	1 5	376, 400円
計	1 5 2	25, 019	1 4 9	5, 564, 760円	151	5, 764, 345円

②賛助会員会費 < 9月実施>

企業等年額1口5,000円団体等年額1口2,000円個人・個人商店年額1口500円

	納入件数		納入口数		納入金額	
	Н30	2019	Н30	2019	Н30	2019
企業	4 6	5 1	5 0	5 2	250,000円	260,000円
団体	2	2	2	2	4,000円	4,000円
個人(商店)	4 2	4 2	207	193	103,500円	96, 500円
計	9 0	9 5	2 5 9	2 4 7	357, 500円	360, 500円

③寄付金(江南区社協指定寄付)

年度	件数	金額
2019	1 1	142,731円
H 3 0	1 2	226,986円
H 2 9	1 2	699,347円

(2) 理事会機能の充実・強化

①理事会

開催回・期日・会場		議題
第44回	議案第1号	平成30年度事業報告及び決算について
	報告事項1	新潟市社会福祉協議会理事候補者の推薦について
令和元年5月29日	報告事項2	江南区社会福祉協議会運営検討委員の選任について
(水)	報告事項3	江南区災害ボランティアネットワーク委員の選任に
江南区福祉センター		ついて
	報告事項4	江南区ボランティア・市民活動センター運営委員の
		選任について
	報告事項5	令和元年度江南区社協職員の主な業務担当について
	報告事項6	江南区支え合いのしくみづくりについて
	報告事項7	江南区社協だよりの発行について
	報告事項8	令和元年度社協会員会費について
第45回	議案第1号	令和元年度江南区社会福祉協議会社会福祉功労者等
		被表彰者の審査について
令和元年9月4日(水)	報告事項1	7月1日付人事異動及び主な業務担当について
江南区福祉センター	報告事項2	区委員会報告
		・運営委員会
		・災害ボランティアネットワーク委員会
		・ボランティア・市民活動センター運営委員会
	報告事項3	江南区ふれあい・ささえあいプラン報告
	報告事項4	江南区支え合いのしくみづくりの現状について
	報告事項5	区社協事業について
		・地域福祉推進フォーラム(区民福祉大会)
		・コミュニティソーシャルワーク事業
		・友愛訪問事業
		・福祉バス運行事業
	報告事項6	今後の行事・表彰予定について
		• 県民福祉大会
hele a o I	*******	・市社協会員大会2019
第46回	議案第1号	
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	報告事項1	10月1日付社協事務局職員採用について
令和元年1月31日	報告事項2	区委員会報告
(金)		・運営委員会
江南区福祉センター		・災害ボランティアネットワーク委員会
	却生;東西 o	・ボランティア・市民活動センター運営委員会
	報告事項3	江南区ふれあい・ささえあいプランについて
	報告事項4	江南区支え合いのしくみづくりの現状について
	報告事項5	区社協事業について

	I	
		・地域福祉推進フォーラム(区民福祉大会)
		• 地区社協研修会
		• 学習支援事業
		・コミュニティソーシャルワーク事業
		・歳末たすけあい事業助成
		・おせち料理配食事業
		・緊急情報キット配布事業
	報告事項6	社協一般会員会費及び賛助会員会費の納入状況につ
		いて
	報告事項7	共同募金(赤い羽根・歳末たすけあい)実績につい
		7
	報告事項8	令和2年度事業計画・予算について
	報告事項9	台風15号・19号に係る市社協被災地支援活動に
		ついて
第47回	議案第1号	令和2年度事業計画及び予算について
	報告事項1	役員研修会について
令和2年3月11日	報告事項2	社協一般会員会費及び賛助会員会費の納入状況につ
(水)		いて
江南区福祉センター	報告事項3	共同募金(赤い羽根・歳末たすけあい)実績につい
		て

②監事会の開催

期日・会場	議題
令和元年5月21日 (火) 江南区福祉センター	・平成30年度事業及び決算監査

③区社協運営検討委員会の開催

期日・会場	議題
令和元年6月26日	・正副委員長の選任について
(水)	・今年度の検討事項について
江南区福祉センター	・社協会員会費等の増強について
令和元年7月23日	・地区社協研修会について
(火)	・歳末助成事業について
江南区福祉センター	
令和元年10月7日	・地区社会研修会について
(水)	・歳末助成事業について
江南区福祉センター	・社協会員会費増強活動について
令和2年1月22日	・委員長の選任

(水)	・令和2年度 区社協の収支構造について	
江南区福祉センター	・令和2年度 事業計画・予算(案)について	
	・地区社協研修会について	

④役員研修会の参加

開催日・会場等	参加人数	内 容
生きがい・助け合いサミット	2 人	
in 大阪		・全体シンポジウム
	役員 1人	「共生社会をつくる地域包括ケア〜生活を
令和元年9月9日(月)	事務局1人	支え合う仕組みと実践~」
~10 日 (火)		・分科会(54分科会)
大阪府大阪市北区		
大阪府立国際会議場		
第69回新潟県民福祉大会	14 人	・研究集会
		・式典
令和元年 10 月 29 日(火)	役員 12人	・記念講演
~30 日(水)	事務局2人	
南魚沼市民会館		
役職員研修	25 人	「身寄りなし問題について」
		講師:身寄りなし問題研究会
令和2年1月31日(金)	役員 18人	代表 須貝 秀昭 氏
江南区福祉センター	事務局7人	

(3) 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力

県共同募金会新潟市共同募金委員会江南区分会、県共同募金会及び新潟市共同募金委員会と連携を図り、自治会・町内会、民生委員児童委員、福祉団体等の協力を得ながら、江南区全域の全世帯、企業や事業所、保育園、学校、福祉施設、銀行等に対して募金活動への積極的な協力と参加を呼びかけ、皆様より温かい募金を寄せて頂くことが出来ました。

○一般募金(10月実施)

目標額	7,506,000円
実績額	7, 033, 055円
達成率	93.6%

○歳末たすけあい募金(12月実施)

目標額	4,000,000円
実績額	4, 122, 550円
達成率	103.0%

(4) 江南区民生委員児童委員連絡協議会との連携・協力

地域福祉の担い手である民生委員児童委員との協働を進めるため、江南区民生委員児童委員連絡協議会の定期開催に協力するとともに、各地区民生委員児童委員協議会の定例会にも適宜出席し、民生委員児童委員との連携強化を図りました。